

CMMI® v1.3 内部アセッサコース

CMMI® v1.3 を用いた内部アセスメント実施のためのスキルを獲得する。

組織の改善プログラム、供給者管理を効果的に実施できるように、組織内でアセスメントを実施できるようになりませんか？ 本コースでは、CMMI®-DEVを使用して、組織の内部(セルフ)アセスメントを実施するためのスキルを習得します。

本コースは、プロセスアセスメントの講義とCMMI®-DEVを使用したインタビュー、文書レビュー、評価に関する実践的な演習で構成され、日本語教材を用いて、日本語で行われます。

CMMI®-DEV の内容に関して解説コース受講相当以上の知識があると、研修効果が一層高まります。

■ コースの目的

- このコースでは、次のことを学びます。
- CMMI®アプレイザル要件であるSEI-ARCに準拠したアセスメントの流れ
 - CMMI®-DEVに基づくデータの収集方法
 - 評価尺度と評価方法の理解
 - 分析と報告

■ 参加の前提条件

- 特段の条件はありませんが、下記の経験、知識があると研修効果が高まります。
- ソフトウェア開発経験
 - プロジェクト管理、品質管理経験
 - CMMI®-DEVモデル知識

■ コースの成果

- コースに参加すると、下記の事ができるようになります。
- CMMI®-DEVを使用して、ソフトウェア開発の内部(セルフ)アセスメントが実施できるようになります。
 - アセスメントを組織の内部要員でまかなうことができ、費用対効果を最適化できます。
 - アセスメントの結果を利用してソフトウェア開発におけるリスクマネジメント、改善に結びつけることができます。

■ コースの内容

- CMMI®-DEVモデル主要点の確認
 - プロセス領域の構成
 - 能力レベル/成熟度レベル
 - 指標
- アセスメントのステップ
- アセスメント評価の枠組み
- アセスメント実施のテクニック
 - インタビュー技法
 - 文書レビュー技法
- 所見の分析・評価
- レポートの作成
- 注意点

■ コースの形式

アセスメントスキルを身に付けて頂く為に、プレゼンテーションと演習を交互に行います。コース教材には、プレゼンテーション資料、演習用資料、その他追加資料を含みます。